

消防学校

消防学校

消防学校

明治 43 年 大阪市西区の警察部消防署内に大阪市消防員練習所として発足
大正 7 年 大阪市天王寺区に移転し、名称を大阪府消防練習所と改称
昭和 34 年 名称を現在の大阪府立消防学校に改称
昭和 38 年 場所を現在の大阪府大東市に新築移転
平成 21 年 校舎、学生寮の全面改修
平成 26 年 大阪市との消防学校機能統合

大阪府立消防学校では、4月と10月の2期にかけて大阪府内各消防本部から新人消防士を受け入れ、6か月間にわたり新人教育を行います。およそ200人の新人消防士達が各小隊、各班に分かれ協力しながら、消防ポンプや救助訓練、法令関係などを学びます。各科目の授業を修了した後には効果測定（テスト）を行い、内容をしっかりと理解しているのか、その習熟度の確認を行います。そして、授業以外にも、オリエンテーリングやサーキット大会などの様々な行事が催され、仲間との団結力を深めていきます。在学期間中は全寮制となり、月曜の朝に登校してから金曜の夕方の授業が終わるまでの間は、外出が禁止され衣食住を共にして生活を行います。

消防学校では、知識・技術を教えるだけでなく、消防人としての規律を身に付けさせ、共に活動する仲間の大切さや、災害現場で活動するための気力・体力など、一人前の消防士になるために多くの基礎を学びます。そして、消防学校の初任課程を無事に修業した後は、それぞれの所属の消防本部で消防士としての第一歩が始まります。

消防学校 初任課程 の一日のスケジュール

起床 点呼 清掃	朝食 授業準備 服装引継	午前の授業 (90 分 × 4回)	昼食 休憩	午後の授業 (90 分 × 4回)	自由時間 (夕食・入浴・トレーニングなど)	点呼 就寝
7:00	7:50	9:00	12:35	13:35	17:15	21:50 23:00

授業及び訓練等の内容

法令系座学：法制通論、行政法、地方自治法、消防組織法、消防法、地方公務員法など

実務系座学：防火防災管理、危険物、消防用設備、建築、安全管理、火災防ぎよ、火災調査、救急、消防機械器具、消防ポンプなど

実技訓練：訓練礼式、救急実技、消防ポンプ操作法、ロープ結索、空気呼吸器取り扱い、三連はしご取扱いなど

現役学校教官に聞いてみました！



越智 幸治 平成 7 年卒業

救援消防署の救助隊として勤務し、平成 27 年4月から年間、学校教官として派遣される。救助隊員として 10 年以上のキャリアがあり、学校では主に急救分野を担当しています。

Q 消防学校はどんなところですか？

A 消防士としての基礎知識を学ぶと同時に社会人としての規律・自覚を養う場所です。

Q 入校までに準備しておくことはありますか？

A 基礎体力をつけておくことは欠欠ですが、前向きな姿勢と高い志を持っておくことが非常に重要です。

Q 自由時間に生徒たちはどのように過ごしていますか？

A 学生同士でコミュニケーションを取り、自己活動としてその日に学んだ実技訓練・座学の復習を行ったりしています。

Q 女性も同じように訓練を行うのですか？

A 男女ともに実際車両や機械類などと訓練を行っています。

Q 学校の食事はどういうもののがありますか？

A 初日は学生が新しいので、毎日新しいバリュームの美味しい料理を提供して頂いています。

消防学校 学生寮の施設紹介



居室
5~6人の庭でそれぞれ居室が割り当てられ、個別に就寝し勉強スペースが確保されています。



食堂
約 200 人が同時に食事できる広い食堂で、セルフ式に自分の分を取り分け、どこにまともって食事を取ります。



浴室
30 人規模の大浴場で、18 時から 21 時 30 分の間で、各班で時間を調整しながら入浴します。



トレーニング室
体力トレーニング器具が設置されており、決められた時間に自由にトレーニングすることが出来ます。

Q ご自身が新人の頃の消防学校の思い出を教えてください。
A 我い山地、難しい床等等、苦しい部分はありましたが、寄生生活で宿泊できる中で過ごせること、又、仲間と共に厳しい訓練をやり遂げた時の達成感等、今ではもの凄く良い思い出として残っています。

Q 入校していく学生に求めるものはありませんか？

A やる気・向上心をしっかりと持つこと、そして、絶対にやるだけという強い気持ちを持って入校してきてほしいと思っています。

Q 教官をやっていて良かったですか？

A 畅やかが各所員に配属され、その後、活躍していることを聞いたり、学生が日々成長していく姿を目の当たりにすると教官をやっていて良かったと思います。また、私も学校で更に成長させて頂いているので、本当に良かったと思っています。

(1) 初任教育課程

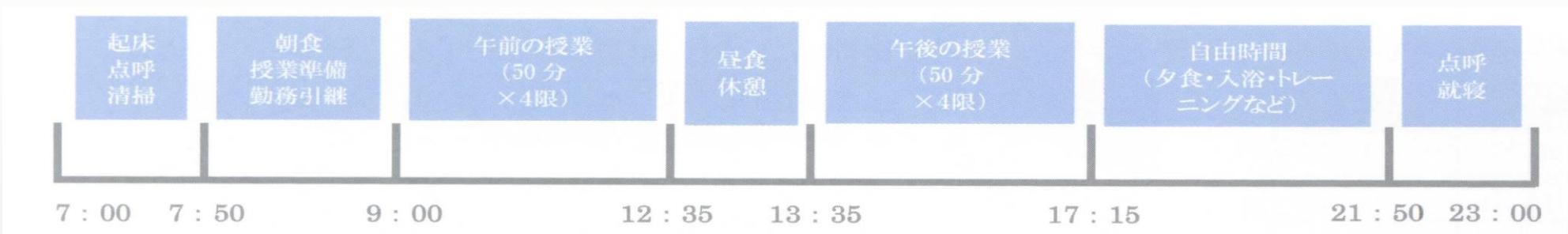
採用後、枚方寝屋川消防組合の職員として初任教育課程に派遣

期 間：6か月間（4月入校もしくは10月入校）

全寮制：月曜日の朝に登校し、金曜日の夕方に下校

学生数：約200人

(2) 一日のスケジュール



- 7時00分 起床・点呼・清掃
- 7時50分 朝食・授業準備・勤務引継
- 9時00分 午前の授業 (50分×4限)
- 12時35分 昼食休憩
- 13時35分 午後の授業 (50分×4限)
- 17時15分 自由時間 (夕食・入浴・トレーニングなど)
- 21時50分 点呼・就寝

(3) 授業及び訓練等の内容

法令系座学：法制通論、行政法、地方自治法、消防組織法、消防法、地方公務員法など

実務系座学：防火防災管理、危険物、消防用設備、査察、建築、安全管理、火災防ぎょ、火災調査、救急、消防機械器具、消防ポンプなど

実技訓練：訓練礼式、救急実技、消防ポンプ操法、ロープ結索、空気呼吸器取扱い、三連はしご取扱いなど

消防学校



消防学校



消防学校



消防学校



(4) 6か月間の主な行事

- 4月・10月 入校式
- 5月・11月 オリエンテーリング
- 6月・12月 チームワーク研修
救急所属研修
- 7月・1月 サーキット大会
水上安全法訓練
- 8月・2月 視察研修
- 9月・3月 実践ポンプ操法大会
実科查閲（総合訓練披露）
修業式
- 10月・4月 枚方寝屋川消防組合で消
防士としての勤務開始

消防学校



消防学校



消防学校



消防学校



消防学校



消防学校



消防学校

